

《令和4年度「二川センターまつり」について》

4月14日(木)に、役員会、5月16日(月)に、実行委員会を開催し、二川センターまつりを次のように開催することに決定しました。

- 日時 11月20日(日) 9:00~12:00
- 場所 二川まちづくりセンター
- 内容
 - ・講座受講者によるステージ発表および作品等の展示
 - ・飲食を伴う催し物は実施しません。



- その他
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、次のとおりご協力ください。なお、感染状況により、中止する場合がありますのでご了承ください。
 - ・1階入口で、入館者に氏名、電話番号を記入。
 - ・出演者もマスクやフェイスガード等をつける。
 - ・茶道講座のお茶席は行わない。
 - ・協力金は、二川まつり実施後に徴収する。
 - ・窓などを開けて換気に努める。
 - ・ホールでの席は、100席程度とする。
 - ・入館時に必ず検温、消毒をする。
 - ・観客は必ずマスクをする。
 - ・ステージの応援は拍手のみとする。
 - ・センター横に、テント等は出さない。

【令和4年度 呉市中央西体育協会 年間行事予定】

5月9日(月) 19時から、呉市中央西体育協会の総会が二川まちづくりセンターで開催され、本年度の行事について次のとおりとなりました。ただし、行事を実施するか否かについては、新型コロナウイルス感染状況に応じて判断し、お知らせします。

- 6月12日(日) 町民ソフトボール大会 …… 実施予定

なお、他の大会につきましては、開催を予定しておりますが、感染状況により中止となる場合があります。



ふるさと探訪：「川原石峠」の紹介

みなさんは「川原石峠」をご存知ですか。「川原石峠」は、川原石と吉浦(新出町)を結ぶ峠道(旧道)のことです(地図参照)。北塩屋町、東塩屋町、西塩屋町から行くことができますが、現在は、時折ハイキングをする人が通るくらいだそうです。(裏面に続く)



先日、二川まつり実行委員長の石野さんに、川原石峠という旧道（明治時代の生活道路）があるということを知りましたが、私（二川まちづくりセンター館長）は地元住民でありながらその存在すら知りませんでした。そこで、5月7日（土）に石野さんと二人で、川原石峠の探索に出かけ、「昔の人たちは、川原石と吉浦をどのように行き来していたのか」を体験してきましたので、写真で紹介します（所要時間：休憩を含め1時間30分程度）。また、川原石峠について調べていくうちに、明治35年に、川原石・両城地区は、吉浦村から分離独立して「二川町」となり、この町名が「二川まちづくりセンター」の名前の由来であることもわかりました。（参考文献：「呉市二川公民館 二川ふれあいクラブ」）

この文献は、二川まちづくりセンター1Fロビーの本棚「川原石コーナー」で自由にご覧いただけます。二川地区のことがわかりやすく説明してありますので、ぜひご一読ください。



川原石峠地図（位置：矢印→）



川原石峠：東塩屋町からの入り口



鉢巻山と魚見山への分岐点



川原石峠（海拔140m）



川原石峠から吉浦新出町に向けて



川原石峠：新出町出口